

保護者の皆様へ

暦の上では立冬を迎えました。11月になりましたが、日向はぽかぽかと暖かく、子供たちはうっすら汗を浮かべながら、身体を元気に動かしています。2年生はグラウンドホッケー、テニピンを楽しんでいました。テニピンはネット型ゲーム、バドミントンやテニスを基にした易しいゲームにつながる運動です。当たっても痛くないスポンジボール、手にはめるラケットの素材も柔らかく安全性も高いです。どの子も取り組みやすい運動のようですね。グラウンドホッケーではスティックの扱いに苦勞しながらも、二人一組で上手にパスを出し合っていました。中学年の体育からゲーム領域で得意、不得意を感じる子供たちが増えるのも事実です。低学年のうちに体を動かす楽しさ、友達と一緒に競う楽しさを味わえるよう、指導の工夫が大切です。

家庭科の授業では5年生が裁縫に取り組み、オリジナルのブックカバーを制作していました。2学期から取り組み始めた単元、ようやく完成の時を迎えました。子供たちは自分の工夫したところ、頑張ったところを熱心に教えてくれました。5年生になって始まった家庭科の授業で学んできた縫い方を駆使して完成した作品にはどの子も思い入れの強さを感じます。感染症対策で、調理実習を実施していませんでしたが、2学期後半にはお茶の入れ方から、少しずつ実習も進めていきます。

月に1回の委員会活動は、学校生活をより豊かに、そして過ごしやすくするために行われるものです。環境委員会は、学校に花を増やそうというキャンペーンに応募したところ当選し、約300鉢の苗が先日学校に届きました。秋から春に成長する花なので、これから大事に育てていきます。産業道路側の植栽にはよくゴミが見られるので、そこに花があるといいねと言ったところ、さっそく苗を植えていました。子供たちの手で学校がきれいになる、こんな素敵なことはないですね。春には花いっぱいの学校になるのが楽しみです。

令和3年11月5日

大森第一小学校 校長 尾上 健二

